



2015.2.16 月曜日 第1655回例会
社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会
多機能型事業所よこがわ訪問
プロジェクト名
ソーシャルスキルトレーニング用日常生活自立整理棚 寄贈
及び利用者との交流

新しい自立支援棚を使う利用者

プロジェクトの概要

当ロータリークラブとして、地区補助金を利用した地域への支援活動は4年目。3年間続いた広島市立自立支援学校から、広島市手をつなぐいっせいかいへ、ソーシャルスキルトレーニング用日常生活自立整理棚を肢体不自由や重い知的障害を抱える利用者にも、主体的・積極的に日々の訓練に利用する棚を寄贈した。

訪問先

広島市西区横川3丁目2-46
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会 多機能型作業所よこがわ

例会 12:30～ 昼食(弁当)

贈呈式 13:05～13:25

「目録及びソーシャルスキルトレーニング用日常生活自立整理棚 贈呈」

プロジェクトの受益者

広島中央ロータリークラブ	43名
広島市健康福祉局	2名
参加者手をつなぐ育成会	5名
利用者	15名

ソーシャルスキルトレーニング用日常生活自立整理棚は、毎日の生活訓練で必要不可欠な整理棚。肢体不自由のある利用者や知的障害の重い利用者にとっても、丁寧に・積極的に整理棚を利用する事で、生活訓練になる。このような訓練を続ける事で、安定した生活習慣の定着による生活力の向上だけでなく、自立の基礎となる人とのコミュニケーションや、人と関わる力を高めることが出来るものと期待しています。

指導するスタッフにとっては、整理整頓、利用者にとっては社会生活上団体行動を学ぶことが可能です。

当日のプログラム

1. 生活介護利用者との交流会 13:25～14:00
(利用者のタオル体操 会員とダンス)
2. 施設見学 14:00～14:30



例会場



戸田幹雄会長よりいっせいかい山本会長へ目録進呈



いっせいかい山本会長より感謝状の授与



利用者による軽作業を見学

ゲームを一緒に楽しんだ後は、利用者が見学している軽作業を見学した。どれも根気の要る作業が各テーブルで行われていた。



利用者のタオル体操



参加者全員でダンスゲーム

2015年(平成27年)2月17日(火曜日)

障害者施設に
棚30個を寄贈
広島中央R.C.
広島市中区の広島中央ロータリークラブ(R.C.)は16日、西区横川町3丁目の知的障害者施設「多機能事業所よこがわ」に棚を寄贈した。



整理整頓をする力を養つてもらおうと、利用者が荷物を入れるためのロッカータイプの棚(縦55センチ、横37センチ、奥行き44センチ)を30個贈った。これまでの棚が古くなったことを知り、会員からの寄付49万円で購入した。

この日は同施設で贈呈式があり、利用者や会員が約60人が参加。広島中央R.C.の戸田幹雄会長(写真左)が、同施設を運営する広島市手をつなぐ育成会の山本一隆会長(写真右)に目録を手渡した。利用者を代表して泉あづささん(24歳)が「ロッカーを新しくしてくれてありがたう」と笑顔であいさつした。

中国新聞に掲載された記事